



THE
防犯
DASH
THE BOUHAN DASH

都市計画実習・防災班

宮下 夏子（班長） 井澤 寛生（副班長）
馬場 優樹（書記） 内田 健太（書記）
南手 健太郎（渉外） 和田 夏音（渉外）
稲見 一貴（印刷） 山根 万由子（DB）
糸井川 栄一（アドバイザー教員） 渡辺 春菜（TA）

突然ですが、、

みなさん、充実した
大学生生活は送れていますか？



ところで、みなさん

充実した生活って

日々の当たり前の **安心・安全**

があつてこそだと思いませんか？

つくばって
安心・安全な街なの？



1000人当たりの犯罪件数

大阪
約13.8件
1位

茨城
約9.2件
6位

東京
約9.8件
2位

茨城は
犯罪が多い



つくば市は
犯罪が多い

つくば市
年間犯罪発生件数

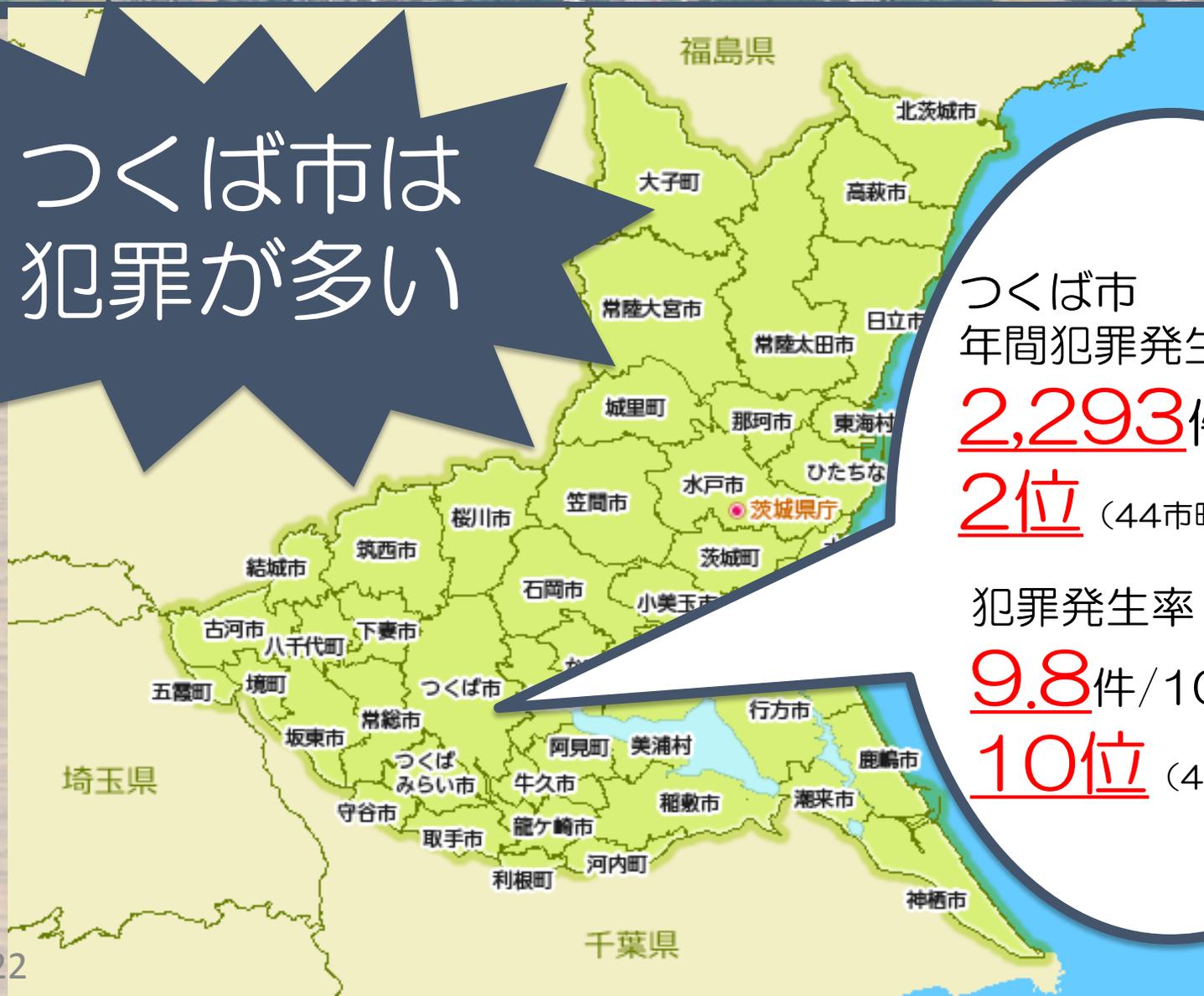
2,293件

2位 (44市町村中)

犯罪発生率

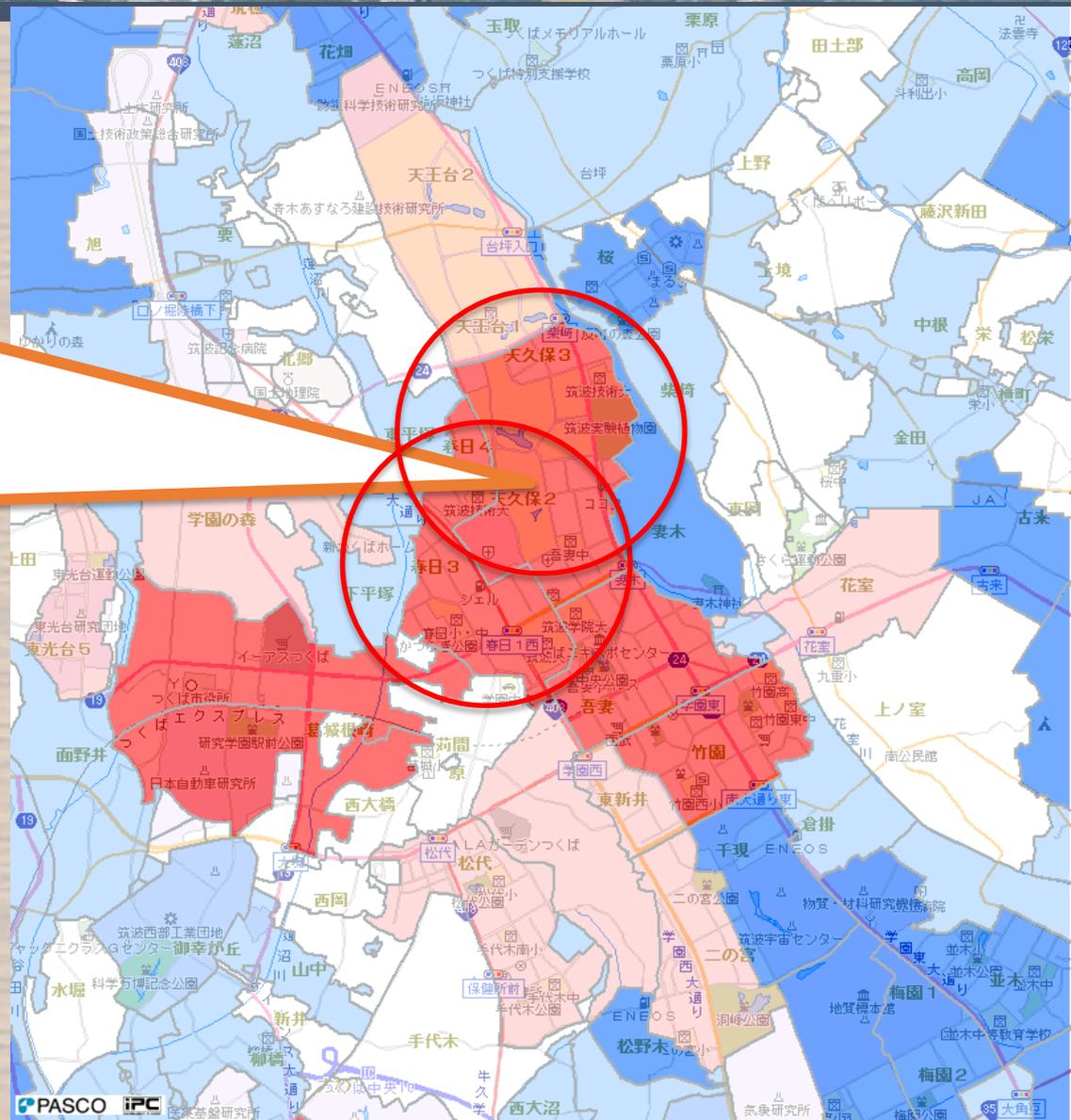
9.8件/1000人

10位 (44市町村中)



大学周辺
(天久保、春日)
特に多い

(街頭犯罪)



安心・安全な大学生活のために
筑波大学周辺の
治安は悪いのではないかと？

筑波大学周辺の
治安改善をテーマに！

まずは、防犯について調べてみた！
犯罪が起きる状況・犯罪が多い地域の
特徴など・・・



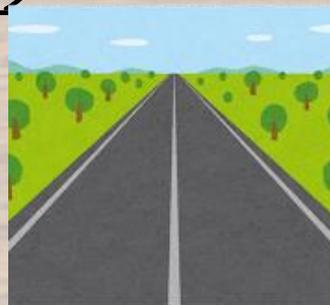
防犯環境設計

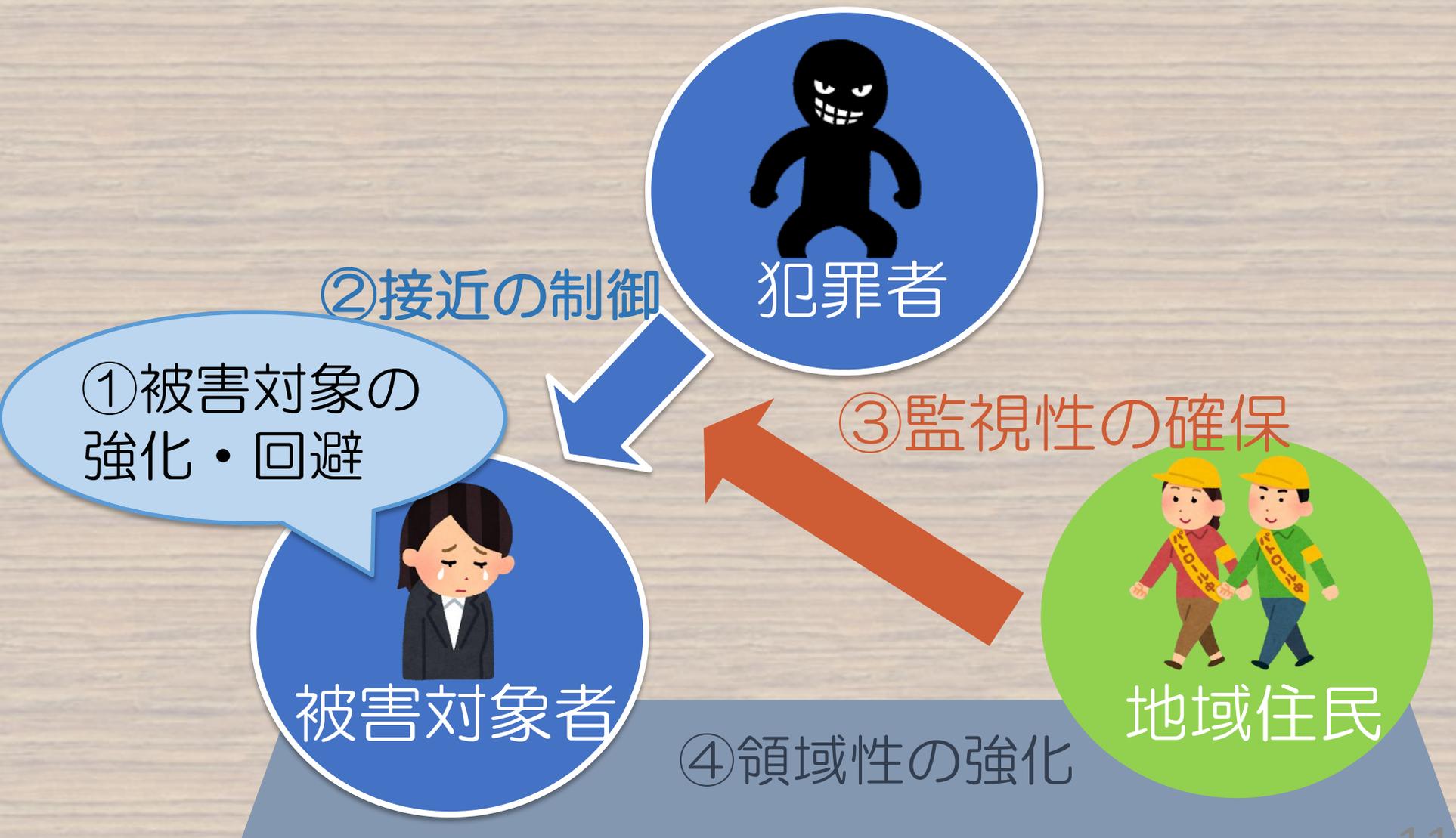
防犯環境設計

人的な防犯環境（ソフト面）



物理的環境（ハード面）





防犯環境設計の基本的方針

①被害対象の強化・回避

②接近の制御

③監視性の確保

④領域性の強化

KJ法を実施！

①被害対象の強化・回避について

建物自体に侵入しにくくする

防犯に対する意識の強化

街頭を設置し、道を明るくする

監視の目を増やす。犬の散歩、ジョギング

防犯ブザーの所持

防犯環境設計の基本的方針

①被害対象の強化・回避

②接近の制御

③監視性の確保

④領域性の強化

②接近の制御

塀を高くして家
に侵入しにくく
する

入り口をひとつ
にまとめる

防犯カメラの
設置、また、
カメラがある
ことを伝える

夜、外出中で
も家の明かり
をつけておく

新聞を何日も
ため込まない

防犯環境設計の基本的方針

- ①被害対象の強化・回避
- ②接近の制御
- ③監視性の確保
- ④領域性の強化

③監視性の確保

見通しが良い道にする

街頭を設置し、
道を明るくする

パトロールの強化

ご近所付き合い
の強化

犬を飼う

防犯環境設計の基本的方針

- ①被害対象の強化・回避
- ②接近の制御
- ③監視性の確保
- ④領域性の強化

④領域性の強化

不法投棄を減らし、地域をきれいに保つ

狭く、暗い道をなくす

あいさつを活発に行う

空き家をなくす

落書きをなくす

KJ法の結果・・・

1、親密な“近所付き合い”

➡ 接近の制御、監視の確保、領域性の強化

2、学生の防犯意識を高める

➡ 被害対象の強化・回避

もう1度KJ法！

近所付き合い…

困った時に
身近に頼れる
人がいる

不審者と住民の
区別がつく

監視の目

不審者情報、
盗難の情報
の共有ができる

地域の人との
交流が
生まれる

実際、防犯の
効果はある？

雨宮護(2009)

「犯罪者の視点から見た防犯環境設計の有効性の検討
～全国の被収容者を対象とした質問紙調査報告～」

犯罪者への質問紙調査の結果

1. 警察力
2. 住民による自然な監視力

犯罪を諦める主な理由！

領域性の確保

- 住宅や周辺の維持管理状況の改善
- 住民相互の活動や交流を促し、部外者が侵入しにくい雰囲気地域を形成



広島県西条町において、

- ・ **地域住民は**自治協議会などのコミュニティがあり、(広島大)学生とは**ほとんど関係のない形**で生活を送っている
- ・ **学生と交流する機会が少ない**

つくばも学生の近所づきあいが少ない？

参考

<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/material/files/group/8/97800322.pdf>

親密な近所付き合いの必要性！！



監視の目、不審者情報の共有など



犯罪の抑制、防止になる！



学生の防犯意識の向上

自転車や家の鍵を
しっかりとしめる

暗い道は歩かない

郵便ボックスの中
身はためない

オートロックの
アパートに住む

防犯ブザーの
所持

学生の防犯に対する意識が低い

犯罪発生リスクが
高まる！

例えば…



調査日	5月8日（火）14：00～	防犯への取り組み 学生に自衛として望むこと 学生と地域の交流
対象者	学生生活課 谷本様	
場所	Student Plaza 3階	

調査日	5月11日（火）15：00～	つくばの犯罪被害の現状 防犯への取り組み 学生に自衛として望むこと
対象者	つくば中央警察署 齊藤様	
場所	つくば中央警察署	

つくば中央警察署で聞いたところ、、、

犯罪発生順位（平成29年度）

1位 自転車盗難

2位 自動車盗難

3位 空き巣、住居侵入等

すべての犯罪を足し合わせると年間 **527** 件！

1日に約 **1.4** 件の犯罪が起きている！

学生生活課で聞いたところ、、、

学生の地域交流は

今のところ全くない



増やしていくべき！



また、学生生活課で聞いたところ、

- 自分は大丈夫だ
- 学生街だから安心

などと考えている学生

**筑波大生は
防犯意識が低い！**

事実、警察署のデータによ

半分以上の自転車が鍵をかけずに盗まれている

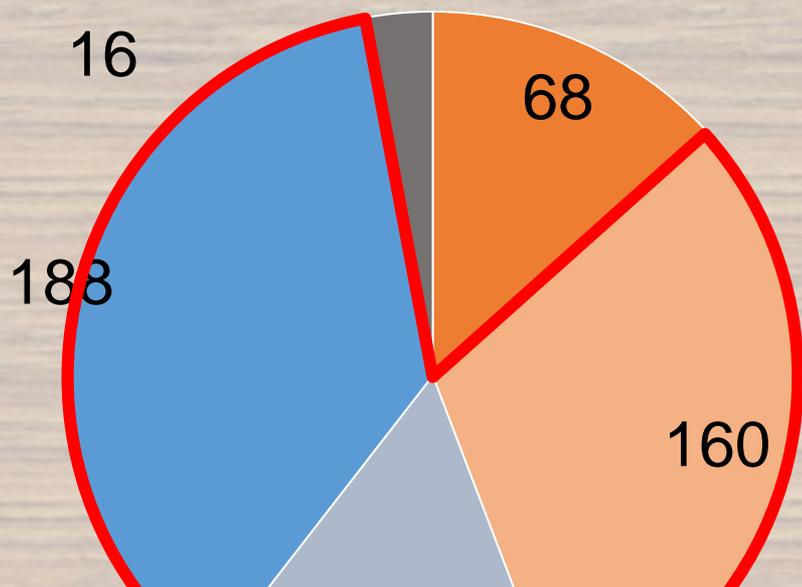
1. 筑波大学周辺では犯罪
が多発している
2. 学生と地域の交流はほぼない
3. 学生は防犯意識
が低いのでは？

実施目的	防犯意識・地域コミュニティ等の現状把握
対象	筑波大生
実施授業	進化ゲーム論, 都市防災, 国際教育論, 水環境論, 交通運輸政策, 都市計画原論, 政治外交史
有効回答数	527部

内容	質問項目
経験・見聞きした犯罪被害	自分が経験・見聞きした犯罪被害の種類や状況 など
リスク認知	自分・知人が犯罪被害に遭うと思うか
実施している防犯対策	普段行っている防犯対策 など
近所付き合い	隣近所の人と普段話すかどうか など
属性	性別, 学年, すまい

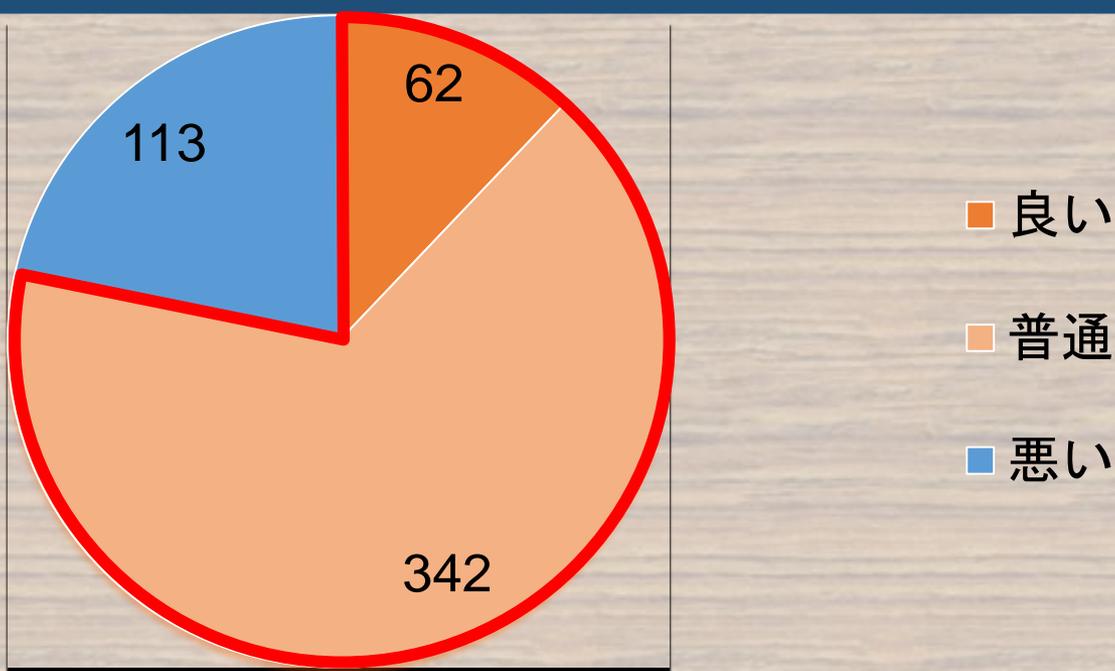
『お隣、または同じフロアに住んでいる人とどの程度の知り合いですか？』

- 顔見知りで会った時に世間話などをする
- 顔を知っていて挨拶する程度
- 顔は知っているが挨拶などはしない
- 誰が住んでいるか全く知らない
- その他



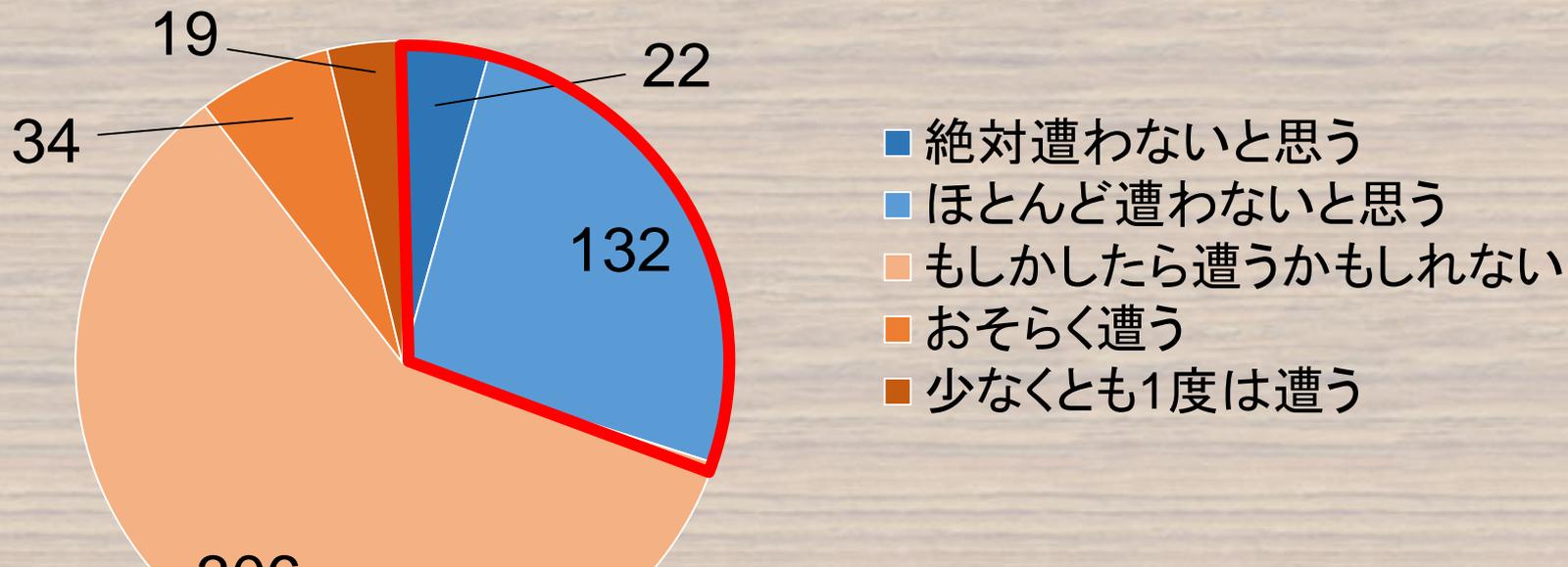
学生の近所付き合いが少ない！！

『つくば市のうち、大学周辺の治安についてどのように感じますか？』



約80%の人が大学周辺の治安は普通・良いと考えている！！

『大学生活の中で、今後1年間の間に、あなたが被害に遭うことがあると思いますか？』



学生の防犯に対する意識は低い！！

課題1

学生の近所付き合い
が少ない

課題2

学生の防犯意識が低い

いったいどうすれば??

調査日

5月11日（金） 15：00～

対象者

防犯交通安全課 山本様

場所

つくば市役所2階

質問項目

つくば市が行っている防犯活動

学生に自衛として望むこと

ジョグパト

ジョギングをしながらパトロールを行うボランティア

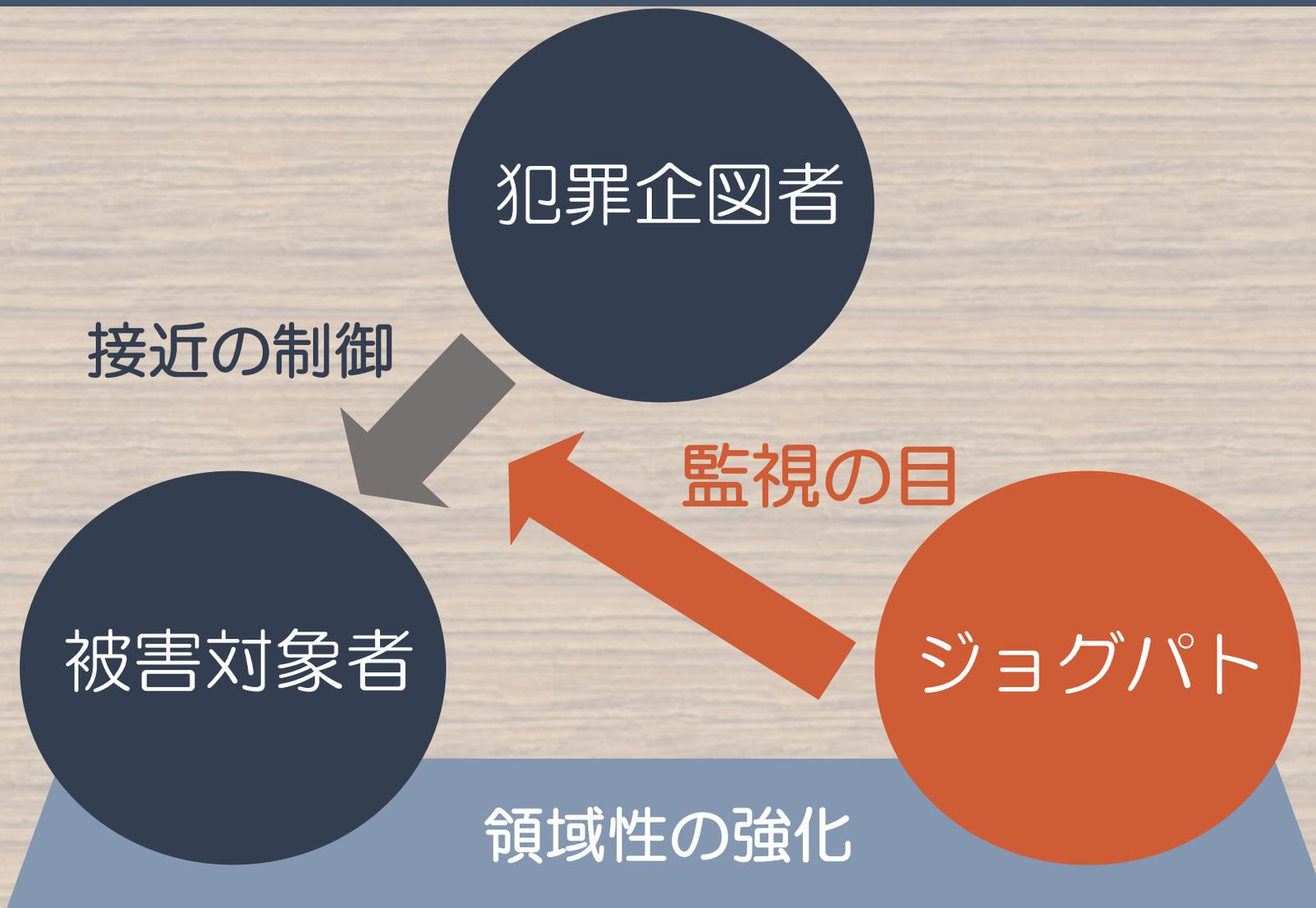
自警団

自治体がメインで行う防犯活動
報告義務もあり

防犯・環境美化サポーター

つくば市が業者に委託
車でパトロールを行っている





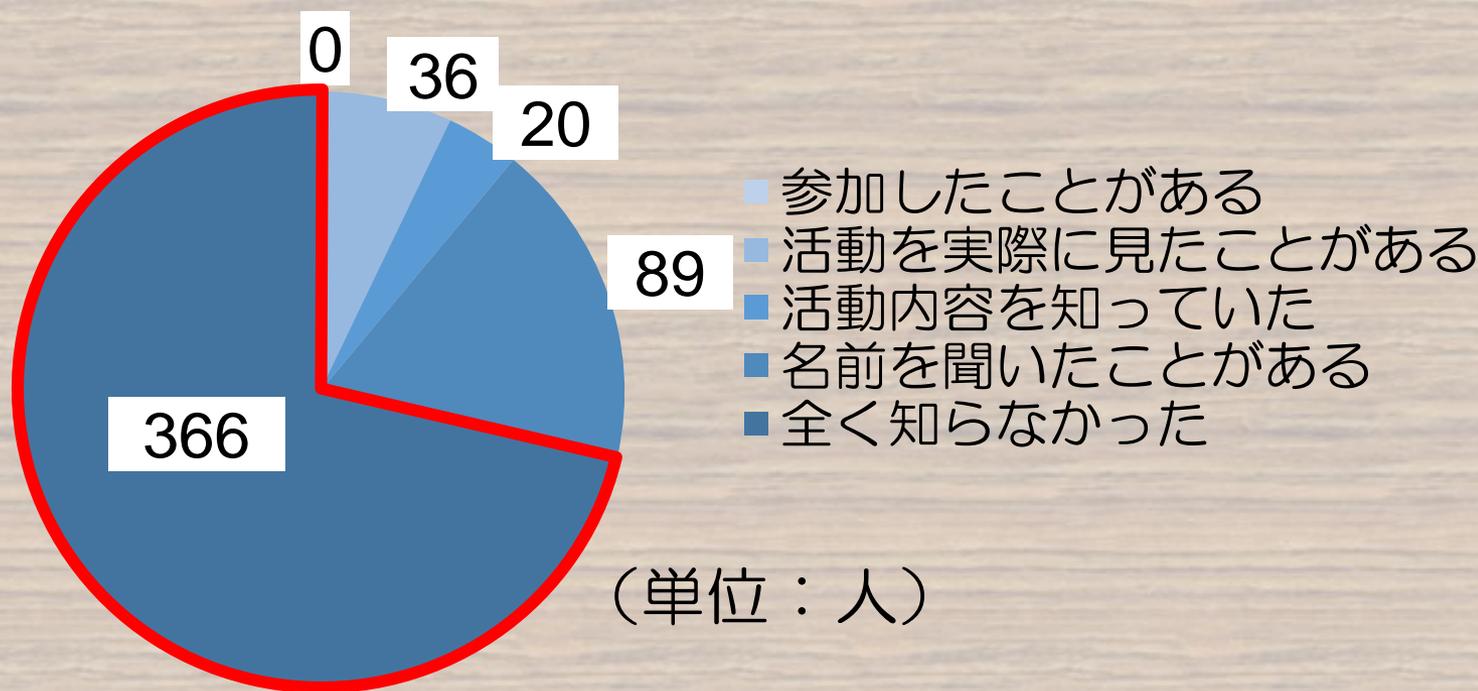
学生がジョグパトを実施

近隣住民との交流
機会増加

学生の防犯意識
向上

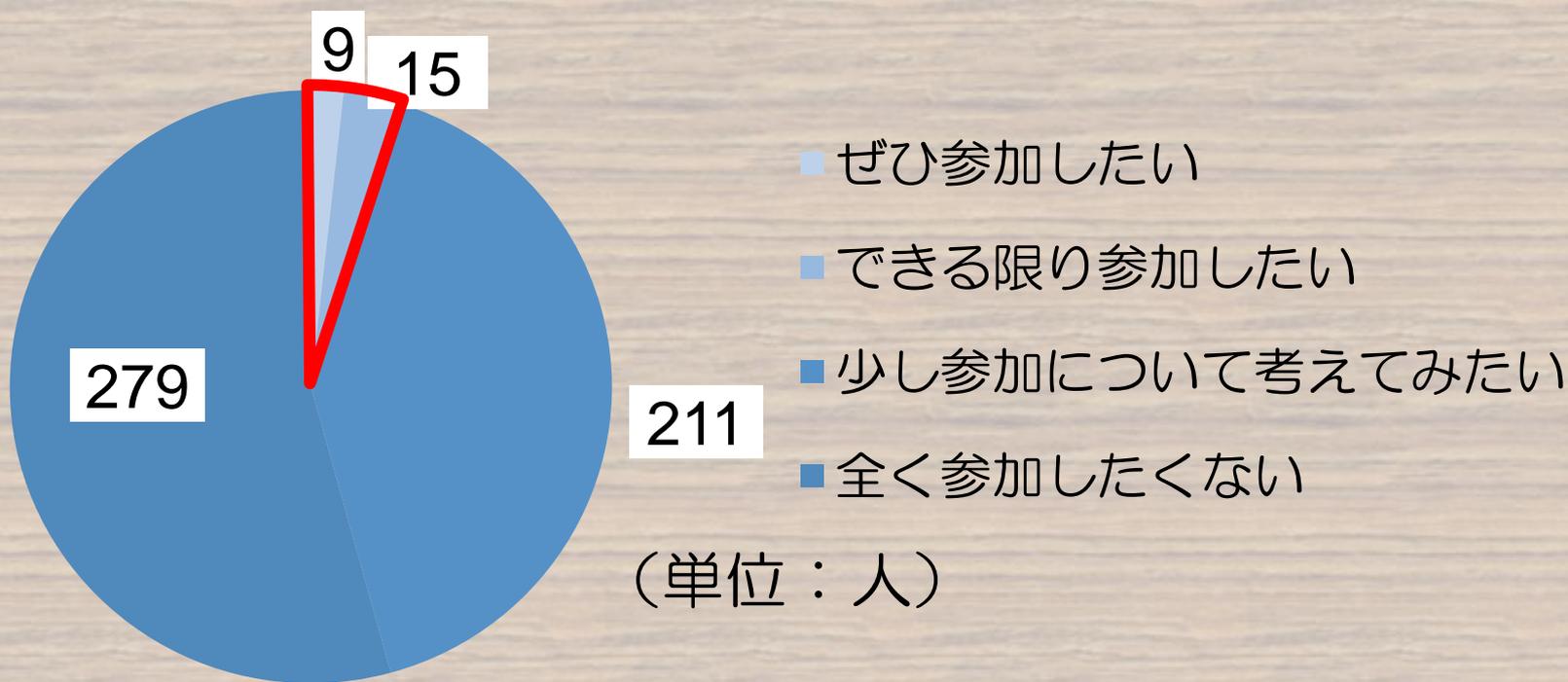
学生のジョグパトへの参加が
大学周辺の防犯強化につながる！

『ジョグパト、知っていますか？』



ジョグパトの認知度は低い！

『ジョグパトに参加したい?』



参加したい人は少ない…

ジョグパト
認知度が低い

参加したい人
少ない

学生参加増加のポテンシャル
を秘めている!!

ジョグパトを推進したい！
でも、走らない人は参加しない…？

→2つの対象へのアプローチ



運動習慣
のない人



普段から
走っている人

2005年 鍋倉賢治 他

「歩行量からみた筑波大学生の身体活動量」

筑波大生は、都内の大学生と比べて
運動量が少ない

一日の歩行量は日本人の60～80歳並み

ジョグパトへの参加意義あり

運動習慣のない人向け



ジョギング
交流会

ポスター

店と提携



ダイエット



出会いの場

ストレス
発散

気分転換

走ってる人向け

情報提供

景色をPR

役立つ
サービス

グッズ

店と提携



ジョギング交流会

狙い：人との交流を通じてジョグパトへ参加させる

参加条件：ジョグパトの一員であること



走った後は…

仲間と交流

新歓ジョグ

対象：新入生

内容：筑波大学周辺の案内＋ジョグパト

意図する効果：

- 新入生のジョグパト認知度の向上
- 新入生歓迎の機会



ポスター制作

ダイエット効果
消費カロリーが
わかる

ジョギング
の効果
メリットなど



情報提供
ジョグパトの
手軽さ

景色PR
ジョギングルート
の美しい景色

今後の方針

防災班メンバーで
実際にジョグパトを行ってみる

問題点やメリットを発見

ジョグパトを絡めた
防犯対策の提案・実施！

DASH = ジョグパト



で



つくばを開拓 = 防犯強化

ヒアリング協力

筑波大学学生生活課 谷本様

つくば市役所防犯交通安全課 山本様

つくば市役所公園課 植木様

つくば中央警察署 斉藤様

アンケート調査にご協力いただいた学生の皆様

- ・茨城県市町村別認知件数（H29年）

https://www.pref.ibaraki.jp/kenkei/a01_safety/statistics/pdf/sichoson/sousuu_h29r.pdf

- ・平成二十九年度 学生生活実態調査 報告書

<http://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/lifesurvey/pdf/2017undergrad.pdf>

- ・つくば市ジョギングパトロール

<http://www.city.tsukuba.lg.jp/kurashi/anshin/bouhan/1000612.html>

- ・防犯環境設計とは？

<https://www.anzen-fukuoka.jp/town/about/>

- ・鍋倉賢治他. “歩行量からみた筑波大学生の活動量” .2005

ご清聴ありがとうございました!